

※内容は検討中／7月11日版

日 ASEAN 50 周年記念環境ウィーク 2023 年 8 月 22 日-24 日 ラオス・ビエンチャン

主催：日本国環境省、ラオス国天然資源環境省、ASEAN 事務局

近年、世界的な気候変動対策への機運の高まりを受け、ASEAN 諸国においてもカーボンニュートラル実現に向けた気候変動対策の動きが活発化しています。また、経済発展に伴う急速な人口増加及び都市化の結果、大気汚染や水質汚濁、増加する廃棄物、森林減少等を原因とする人の健康や環境への悪影響も顕在化しています。これらの課題に対して、ASEAN 各国において脱炭素技術や気候リスクに対する早期警戒システムの導入、廃棄物焼却・リサイクル施設、下水処理設備の導入等の対策が進められてきているが、今後も高い経済成長率、人口増加率が予測されていることから喫緊の課題となっています。

日本国環境省は、上記の ASEAN 諸国における課題を踏まえ、2008 年より「日 ASEAN 環境協力対話」を開催して日本と ASEAN の間の環境協力を推進してきた。2017 年には、SDGs の達成に向けた更なる包括的な環境分野の協力を目指した「日 ASEAN 環境協力イニシアチブ」、2018 年には ASEAN 地域における海洋プラスチックごみ削減を目指す「ASEAN+3 海洋プラスチックごみ協力アクション・イニシアチブ」を日本が提唱し、これまで取り組みを進めてきました。また、2019 年には ASEAN 諸国とともに日本が主催した初の「日 ASEAN 環境閣僚対話」を開催し、日 ASEAN の更なる環境協力推進に向けて議論を深めてきました。

以上を踏まえ、また、本年が日 ASEAN 友好協力 50 周年を迎える節目であることを記念し、日本国環境省及び ASEAN 事務局は、今般ラオスで開催される日 ASEAN 環境大臣会合に合わせて、ASEAN 地域の環境改善及び持続可能な発展に貢献する環境インフラ技術の導入・普及を目的としたイベント「日 ASEAN 50 周年記念環境ウィーク」を 2023 年 8 月 22 日（火）～24 日（木）に開催します。本イベントでは、ラオス及び ASEAN 諸国の環境課題及びニーズを取り上げその解決のための日本の知見・経験と環境技術を紹介する環境インフラ技術セミナー、日本及びラオス、ASEAN 諸国の企業が自社の先進技術を紹介しビジネスマッチングを促進するための企業展示会等を実施します。

目的

日本及びラオス、ASEAN 諸国における環境問題の解決に資する民間企業、中央・地方政府関係者、実務者等が参加し、気候変動、環境管理、生物多様性に係る諸課題に対して日本・ラオス、日本・ASEAN 間の環境協力の更なる強化と、環境技術がラオス及び ASEAN 諸国でどのように適用・普及できるか議論し、具体的なビジネス創出に繋げることを目指します。

開催日及び会場

2023 年 8 月 22 日（火）～24 日（木）（3 日間）

ナショナル・コンベンション・センター（予定）

※オンサイト／オンラインのハイブリッド開催です。

内容

- 第1日目（22日）：一般公開セミナー
 - 環境ウィーク開会式
 - 環境インフラ技術セミナー
 - ◇ テーマ（検討中のもの）
 - ・ ASEAN での JCM 及びパリ協定 6 条実施の進捗と展望
 - ・ ASEAN 地域における GHG 排出・緩和行動の透明性に係る政策立案と実施—コ・イノベーションのための透明性パートナーシップ（PaSTI）やフルオロカーボン・イニシアティブ（IFL）の経験から—
 - ・ 脱炭素に向けた国・都市レベルの長期戦略を基に産学官民で進める気候行動—アジア太平洋統合評価モデル（AIM）活用地域の事例より—
 - ・ ASEAN における地域脱炭素のための国のアクション

- 第2日目（23日）：一般公開セミナー
 - 環境インフラ技術セミナー
 - ◇ テーマ（検討中のもの）
 - ・ アジア水環境改善モデル事業の普及展開
 - ・ 海洋プラスチックに関する ASEAN の進捗・国際条約へのインプット
 - ・ ASEAN におけるプラごみ削減・民間企業優良事例

- 第3日目（24日（木））：日 ASEAN 環境協力新イニシアチブ立上げ式
 - 日 ASEAN 環境大臣会合 [非公開]
 - 日 ASEAN 環境協力新イニシアチブ立上げ式
 - シンポジウム
 - ◇ 発表（検討中のもの）
 - ・ ASEAN 気候変動戦略的行動計画 2023-2030（ACCSAP）策定
 - ・ 日 ASEAN プラスチック汚染対策協力アクション・アジェンダ
 - ・ 日本政府の気候変動の悪影響に伴う損失及び損害（ロス&ダメージ支援パッケージ）
 - ・ 生物多様性
 - ◇ パネルディスカッション

- 第1～3日目（22日～24日）：企業出展／ビジネスマッチ（終日）
 - 環境技術・インフラ等を有する日本及びラオス、ASEAN の民間企業・団体等に展示を行っていただき、ラオスあるいは ASEAN における潜在的顧客及び／又はパートナーとの対話の機会を提供します。
 - 展示スペースは1団体当たり 2 m×2 mを 10 数団体分確保予定です。

※日時やセミナーテーマを含め、上記予定は今後変更の可能性がございます

参加者

- 主たる参加者（約 150 名／日を想定）：
 - ◇ 中央及び地方政府関係者
 - ◇ 議題に関心のある民間企業経営者、専門家
 - ◇ 研究機関、NPO
 - ◇ 国際機関及び地域レベルの関係機関
- 事前登録制

事務局

一般社団法人海外環境協力センター（OECC）

TEL: 03-6811-2500 FAX: 03-6811-2502

〒100-0011 東京都千代田区内幸町 1-3-1 幸ビルディング 3階

asean-ew-sec@oecc.or.jp

(参考)

環境ウィークは、日本環境省が 2018 年 1 月に開催した「日本・ミャンマー環境ウィーク」を皮切りに、「日本・ベトナム環境ウィーク」（2019 年 1 月）、「日本・タイ環境ウィーク」（2020 年 1 月）、「日本・インドネシア環境ウィーク」（2021 年 1 月）、「第 2 回日本・ベトナム環境ウィーク」（2021 年 12 月）、「日本・フィリピン環境ウィーク」（2022 年 3 月）、「日本・インド環境ウィーク」（2023 年 1 月）を開催してきました。今回のラオス開催の環境ウィークから日 ASEAN 環境ウィークとなります。

過去の開催結果については、以下の環境省ウェブサイトをご参照ください。

日本・ミャンマー環境ウィーク：<https://www.env.go.jp/press/105021.html>

日本・ベトナム環境ウィーク：<https://www.env.go.jp/press/106345.html>

日本・タイ環境ウィーク：<https://www.env.go.jp/press/107631.html>

日本・インドネシア環境ウィーク：<https://www.env.go.jp/press/108962.html>

日本・ベトナム環境ウィーク（第 2 回）：<https://www.env.go.jp/press/110350.html>

日本・フィリピン環境ウィーク：<https://www.env.go.jp/press/110690.html>

日本・インド環境ウィーク：https://www.env.go.jp/press/press_01064.html